



いとうつうしん
伊藤通信

【No.10】
2018年・夏号

〒567-0064 大阪府茨木市上野町26-9 TEL:072-641-1161 FAX:072-641-6771

■■■この伊藤通信は私とご縁のあった方に定期発行で差し上げております■■■

◆やる気がわいてくる一冊! 『トヨタ物語』◆

こんにちは! 伊藤電機代表の伊藤剛明です。伊藤通信「2018年・夏号」をお送りいたします。よろしくお願ひいたします。

さて、先日、とつてもすばらしい本に出会うことができました。『トヨタ物語』というタイトルの本です。早朝に参加している経営の勉強会でいっしょだった社長さんから紹介され、さっそく Amazon で購入して読んでみました。(すぐに読みたい本は図書館で借りるのではなく購入しています)

この本では、トヨタの創業期から現在にいたるまでの歴史(紆余曲折あつた苦労話)や、トヨタの社風を知ることができるのですが、おもしろい上に勉強になり、また、自分も頑張ろう! という気持ちにさせてくれるすばらしい一冊です。

この本を読むまで、私の中でトヨタのイメージは、大企業。トヨタのカイゼンと聞いても、どうせ大企業だからと、中小零細である自分たちには参考できないというイメージだけを持っていました。それがです。実際に読んでみると、トヨタの創業期の苦労から、あの有名なカイゼンについても、その歴史や背景、どういう人物がどう関わってきたのか、その情熱まで伝わってきて、トヨタに対するイメージが変わりました。だからトヨタは強い会社になったのだと。

先程のカイゼンについて、現場とどう向き合い取り組んできたのか具体的に書かれています。最初、現場は「無理だ」と必ず反発するのだそうです。例えば、金型の交換ひとつとっても、1時間半かかっていたもののカイゼンは無理だと。それが、なんと9分にまで短縮できたそうです。9分短縮ではありません。1時間半かかっていたものが、9分でできるようになったのです!



また、本書の中で何度も出てくるのが「あなたが今やっていることを疑え」とか「今までの方法が一番良いという考え方を捨てよ」などのメッセージで、個人的に心に刺さり、自社もまだまだカイゼンできる! という気持ちになります。

この本は、製造業関連の方々にとくにオススメです。とても分厚い本ですが、情熱という意味での熱さもビシビシ伝わってきます。是非、読んでみてください!

◆編集後記◆

今回もまた、最後までお読みいただきましてどうもありがとうございました! さて、私たち家族が応援しておりますガンバ大阪ですが…。監督に(W杯で活躍した香川選手や乾選手を育てあげた)名将クルピが来てくれたにもかかわらず…。7月10日現在、18チーム中16位…。なんとかJ2落ちだけはしないように、引き続き、諦めず家族で応援していきます! 伊藤剛明

■伊藤通信を今後ご希望されない方は、大変お手数ですが 072-641-1161 までご連絡をお願いいたします。■

【発行者プロフィール】

名前: 伊藤 剛明(いとう たけあき)
生年月日: 昭和 49 年 2 月 13 日
出身地: 大阪府茨木市
家族構成: 私・妻・長女(高 1)・
長男(中 2)・次男(小 6)

趣味: キャンプ、ガンバ大阪のサッカー観戦

モットー: 【あ】明るく

【い】意思を強く持ち

【う】運がいいと思ひ込み

【え】縁を大切に

【お】大きな夢を持つ



伊藤 剛明